



沖縄県伊江村
議会広報

いえん



伊江村議会事務局



令和7年度 注目予算 P2~3

・ **一般質問** 行政のココを問う ... p6~10

・ **ワッタウムイ** p15

伊江村は
4月からイベントが
目白押しっチュン!!



万2千円 (6会計) を可決

一般会計予算額71億400万円
対前年比5億9,000万円の増額っちゃん



(単位：千円)

会計名	令和7年度予算額	令和6年度予算額	前年度比増減額
一般会計	7,104,000	6,514,000	590,000
診療所特別会計	396,000	371,000	25,000
国民健康保険特別会計	996,700	1,004,000	▲ 7,300
後期高齢者医療特別会計	79,000	74,400	4,600
船舶運航事業会計	902,876	828,100	74,776
水道事業会計	210,136	190,126	20,010
合計	9,688,712	8,981,626	707,086



◆生活 内間 広樹 議員

新庁舎等複合施設建設事業 2,650万円 (基本計画委託業務)

伊江村民のこれからの生活を見守る利便性の良い施設となる計画策定に注目する。



現在の役場庁舎

◆農業 島袋 勉 議員

農産物冷蔵保管施設導入事業 1,000万円

一次産業（農業）の安定した生産と出荷体制の基本となる施設であり、令和7年度は実施設計、令和8年度から施設整備の計画であるが、スムーズに事業が進捗するか注視したい。



島らっきょうの種や花卉を保存する
JA冷蔵庫

◆漁業 知念 邦夫 議員 並里 晴男 議員

具志漁港冷蔵施設更新事業 3,500万円

老朽化の進む具志漁港・冷凍冷蔵施設の機器更新を図り、水産物（モズク・ソデイカ等）の品質保持、安定した供給体制を確保することで、漁業者の所得向上に繋がることを期待する。



具志漁港冷蔵庫



◆観光 亀里 敏郎 議員

伊江村青少年旅行村整備事業 2億842万6千円

令和3年に策定された伊江村青少年旅行村リニューアル基本計画が、令和7年度予算計上され、事業着手の目処が付き安堵している。早期完成を切望し、注目予算とする。



青少年旅行村



令和7年度 予算総額 96億8,871



審議結果の概要
はP11～P12を
ご覧ください。

令和7年第2回定例会（3月）を3月6日から17日
までの12日間の会期で行いました。

本定例会では、令和7年度一般会計及び特別会計当
初予算をはじめ、令和6年度補正予算など35件の議案
を審議し、すべて原案の通り可決しました。

村の 予算 私はココに注目!?

◆戦争・平和 渡久地 政雄 議員 戦後80年事業 555万円

- ①芳魂之塔平和祈願祭・LCT爆発事故慰霊祭
- ②アーニーパイル慰霊祭の連携協力
- ③伊江島戦中戦後写真展
- ④伊江村民収容跡地訪問（渡嘉敷・座間味村）
- ⑤終戦に導いた緑十字機の説明板設置と平和大会への参加
戦争で犠牲に遭われた方々の御霊を祀り恒久平和に
結びつく事業となるよう期待する。



芳魂之塔



アーニーパイル慰霊祭

◆教育 島袋 義範 議員 伊江村学校給食費事業 3,200万円

これまで質疑や一般質問で学校給食費の無償化を訴え
てきたが、新年度から県による中学給食費保護者負担
の半額助成に伴い、本村において全学年が完全無償化
となり、子育て支援の充実がより前進した。国県による
完全無償化助成を期待する。



給食センター

◆移住・定住 虻江 修 議員 宮城 弘和 議員 伊江村特定専門職定住住宅整備事業 3億3,226万8千円

有資格者の確保が難しい離島では住環境整備が必要で
あり、今年度予算が確保され、事業完了後の優秀な人材
の確保と持続的な医療、福祉、子育て等の環境が充実向
上されることに期待する。



特定専門職定住促進住宅
(イメージ図)



ここが聞きたい!!

予算審査特別委員会 質疑

Q 当初予算編成の概要を見ると、ふるさと納税増額を見込み、仲介業者の選定や業務体制の強化を図るとあるが、今後増額に向けてどのような対策を講じていくのか伺う。

A 去年の秋口から仲介業者の選定作業を行い、実績のあ

る県内企業のみならず県外企業もリサーチし、指名型プロポーザルで業者選考を行い、2月末に決定した。連携を密にしながら、寄付金額に対する3割を地元事業者に落とすような仕組みを作っていく。つ、寄付金額の伸びとともに地元産業者の皆様にも潤っていた。けるような、新たにリニューアルする制度への方向性をしっかり固めていく。

Q 歯科保健事業についてフッ素化洗口を実施する事業との説明があったが、需用費で増額の計上がされているが、その使用用途について。

A 医療保健課から届いたフッ化の洗口液をクラスごとに分けるとき、プッシュ型の容器に移し替えているが、容器の管理が大変ということで、令和7年度からは個包の1人1個の希釈されたフッ化の洗口液に変えようということ。国の補助金を活用しながら、学校現場等も円滑にフッ化洗口ができるような形をやりたい。たいとのことでの増額となっている。

Q 沖縄農林水産県外出荷の促進事業の内容説明は。

A 去年まで農林水産物条件不利性解消事業として実施しており、去年まで農産物1キロ5円の輸送料を補助していたが、キロ単価10円に増額している。輸送費の補助対象の作物はカンショ、島らっきょう、ニンニクの3点を指定しているが、今後事業方法が新しくなるため、農家に対する事業説明会をする中で、対象作物に入れてほしいという要望があれば入れていきたい。

Q カラス駆除委託料、その委託内容について伺う。

A 村内の3人の方が銃刀法に基づき鉄砲所持免許を取得したということで、その3人から見積もりをとり、見積額に応じた契約を行い、すでに契約している那覇市の方と1年間は随行し経験させ、後に地元の方に迅速に対応できるように引き継ぎをしていきたいと考えている。

Q 以前に運営ができなくて休止したようなことがあったが、MESHサポートの経営状態は順調なのか。

A 運営については北部振興事業でもって運営をさせてもらっているので、順当にいった

る。令和8年度いっぱいまでは順当にこの補助事業を使って継続できるといような状況である。



メッシュサポート ヘリ

Q 西江上水源地についてはポンプの故障というところであるが、修理をすれば復旧できるのか。また、並里水源地はポンプの故障ではなく、水源地の枯渇で取水できないのか。

A 西江上水源地はポンプが故障している状態で、ポンプの調達に時間がかかり、修理は止めている状況。並里水源地は既に水が取れないということで、ポンプを撤去して水源地跡の建物は倉庫として使用している。

一般会計予算討論 (抜粋)

賛成討論 並里 晴男 議員

一般会計予算は、歳入歳出それぞれ71億400万円が計上されており、対前年度比1.08%の増額で、歳出に対する不足額については、地方債及び基金繰入金を充当した計上となっている。

歳入においては、国・県から交付される依存財源が約8割、自主財源率が約2割となっており、依然として厳しい財政状況と言わざるを得ない。

国際情勢の不安定化や円安、物価高騰状況の落ち着く先が見通せない状況を鑑みると、大幅な改善は難しいと思料するが、昨年より第5次行政改革大綱に基づき各施設の使用料等の適正化を図り、自主財源確保に努めています。今後とも自主財源の確保を図り、質の高い行政サービスの提供をしていただきたい。

歳出においての主な事業で、2款総務費の「戦後80年平和祈念事業」、「特定専門職向け定住住宅整備」、「新庁舎等複合施設整備基本計画」、3款民生費において、老人福祉、障がい福祉、児童福祉に対する継続した助成金事業が計上されている。4款衛生費では、新たに65歳以上を対象とした「高齢者带状疱疹予防接種」、6款農林水産事業費にて、「山羊振興対策事業」、「具志漁港冷凍冷蔵庫更新」、7款商工費にて、伊江村青少年村改修工事。8款土木費にて、「本部港立体駐車場増設整備事業」、10款教育費にて、「給食費の完全無償化」や新たに「離島高校生修学支援事業」で保護者の負担軽減が図られることになった。「給食費の完全無償化」は、中学校のみならず小学校の児童生徒まで拡充された取り組みは、名城村長の英断であり高く評価する。既存の事業の継続とともに福祉の向上、産業振興、衛生環境整備、移住定住促進、観光振興、教育振興など厳しい財政状況の中、住みよい豊かで魅力に満ちた村づくりに向けた均衡ある予算編成がなされている。

執行にあたっては村長を筆頭に職員一丸となって取り組んでいただくよう切望し、令和7年度一般会計予算に対する賛成討論とする。

賛成
討論

あの質問・質疑どうなった!? 令和5年6月定例会

夕日の丘の整備はできないか



夕日が見える丘

現 現場を確認し、コーラルで補修し、プライマーをまいて、整備をした。現在も定期的に草刈作業などを行っている。

答 当該区域が伊江島補助飛行場提供施設内であることから、周辺道路に「夕日の丘」の案内板を設置した。令和3年2月には簡易的な道路補修を実施し、それ以降については必要に応じて年に2回ほど夕日の丘周辺道路の草刈り作業を行っている状況である。

質 「夕日とロマンのフラワーアイランド」をキャッチフレーズに観光事業を推進している。「夕日の丘」から眺める夕日は眼下には壮大な草地在り、水平線に沈む夕日は伊江島の財産である。その場所を本村の観光資源として整備ができないか。



ここを問う

一般質問の詳細については、ホームページの第2回定例会をご覧ください



学校給食費の村負担及び村内農水産物の「地産地消」取組みを伺う

村長

給食費の完全無償化を実施し、「地産地消」を推進していく



しまぶくろ よしのり
島袋 義範 議員

問

沖縄県においては新年度から学校給食費を半額助成するとの事だが、残りの半額は村費で助成し、給食費の無償化を実現できないか。

次に村内で生産される農水産物を自治体内で消費する「地産地消」が推進されているが村内において学校給食費でどれくらい使用されているのか。また出荷規格外品（廃棄品）も多く出ることが予想されるがその使用例はあるのか。出荷規格外品を使用することで生産者の所得向上に繋がってほしいと思う。

そこで次の点について実績と村長の見解を伺う。

- ① 沖縄県の学校給食費半額助成の内容は。
- ② 沖縄県負担に伴い、残り半額は村費で給食費を助成し、無償化を実現することはできないか。
- ③ 給食センターでの令和



伊江島産の野菜

6年度中の村内農水産物の使用状況は。

- ④ 学校給食材料として村内農産物の出荷規格外品の使用例はあるのか。

答 村長

① 沖縄県においては、令和7年度から中学校の給食費の保護者負担の半額補助を開始することになった。ただし、要保護世帯や準要保護世帯は国からの特別交付税で措置されているとの事で対象外とされている。

② 今回の沖縄県からの助成は中学生のみの助成となっているが、村内の幼稚園、小学生

についても助成をする。その財源は沖縄防衛局に要望したところ、特定防衛施設周辺整備調整交付金で給食材料費への使用も可能との回答を得ている。

③ 令和6年度では村内12業者から村内生産のトウガン、ニンジン、大根、じゃがいもを中心に全体の10%、約1.2トンを使用した。

④ 出荷規格外品については、調理に時間がかかる事から、使用例はない。近年は給食材料の高騰や食品ロスを少なくする点から規格外品の活用も重要だと認識しているので農家の皆さんと調整を図りながら使用したい。

問

沖縄県は学校給食費を幼稚園、小学生もすべて補助対象にすべきである。町村会で一緒になって、沖縄県に対し、強く要望してほしいと考える。また、要保護世帯、準要保護世帯を対

象外とする事も理解できない。特別交付税で措置されているとの事だが、特別交付税の中味を知る事はできない。要保護世帯、準要保護世帯で子育て支援をしている自治体が不利になる事が考えられる。

答 村長

幼稚園や小学校も助成を受けられるよう強く沖縄県に要請している所である。要保護世帯、準要保護世帯についても対象とするよう強く要請していきたい。

農林水産課では毎年農家に対して、作物面積調査を実施していると思うが、給食材料となる農産物の生産状況を教育委員会に提供し、両課連携で「地産地消」に努めてほしいと希望する。

農家も助かるし、給食材料費の「コスト軽減」にもつながり、二鳥だと考える。



村政の

LINE公式アカウントの導入は

村長 導入に向けてしっかりと検討していく

問 近年全国的に、LINE公式アカウントを活用する地方自治体が増えている。文字だけでなく様々な情報を配信できるため、住民にとっても正確な情報をリアルタイムで得られるためメリットが高いと言える。防災無線は、情報が聞きづらい場合や聞き取れなかった場合などがあり、LINE公式アカウントは、村民へ向け、必要な情報をいち早く、より確実に届けられるため導入を検討することはできないか。

答 村長 ① 沖縄県内において、LINE公式アカウントの導入自治体数は。また、北部地域における導入自治体数は。② 伊江村において、LINE公式アカウントの導入はできるのか。

① 沖縄県内において、LINE公式アカウントの導入自治体数は33団体あり、北部地域

における導入自治体は名護市、本部町、金武町、恩納村、宜野座村、大宜味村、東村、今帰仁村、伊是名村の9自治体となっている。

② LINE公式アカウントの導入は、どの自治体でも無料でアカウントの取得ができる。活用するメリットは、情報発信の迅速性、双方向のコミュニケーション、ターゲット層の拡大、利便性の向上、イベントやキャンペーンの告知や集客などの、サービスを提供することが可能になる。



LINEのアプリ

一方で、個人情報を扱うため、個人情報取扱いやセキュリティ対策が重要となる。そのためアカウントの運用やコンテンツの作成には費用もかかることから、村といましては、これらの状況を熟慮し慎重に検討してまいりたい。

問 北部の9自治体では、村当局からの発信だけだと思われる。当局の回答などは「受け付けておりません」と一方通行の発信であり、導入は難しいのではない。

答 企画課長 新保礼人 導入が難しいということではなく、導入までに検討する事項がいろいろとあり、防災無線であれば紙に起こして、起案文書としてもってきたものを確認して録音をするというような流れでやっているが、LINEにした場合にどの端末を使用し、その

情報を載せるかという運用の部分などをしっかりと上で臨むことが必要かと考えられる。

問 防災無線は、音声しか残らないが、LINEは必要な情報やチラシの添付、文字で残せるということが出来る。村長の施政方針の中にもありましたDXの一環として検討することはできないのか。

答 村長 LINEEを利用しての様々な情報発信というのは、時代の「趨勢」であり、しっかりと検討していく。



知念 邦夫 議員

※ せい 趨勢

ある方向へと動く勢い。社会などの全体の流れ。



行政サービス向上に向けて、各種証明書のコンビニ交付等の導入はできないか

村長 課題を整理し、導入時期の検討を進めていく

問 住民票の写しなどの各種証明証をコンビニなどの端末で受け取る「コンビニ交付」の交付通数が年々増加している。人口減少や財政難を背景に縮小する行政機能をコンビニが補完するインフラ的な役割が一段と高まっている現状にある。

率化に向けて「コンビニ交付」を導入することはできないか。村長の見解を伺う。

答 村長

コンビニ交付は、初期導入にあつてのシステム改修費や、導入後のランニングコストが発生することから、これまで費用対効果の観点から導入を見送っていた。住民サービスの向上と業務の効率化を達成する観点からも、コンビニ交付導入に向けての取組は必要なことと考えている。令和7年度中に初期

導入経費や導入後のランニングコストに係る財源の調査、発行手数料の負担の在り方などの課題を整理しつつ、コンビニ交付の導入時期についての検討を進めさせていただきたい。

問 システム導入の初期費用については、現在、地方経済・生活環境創生交付金で対応できるが、今後も事業で実施することは可能なのか。また、システム構築経費及び運用に係る経費について、特別交付税措置の対象になるのか。

答 住民課長 平敷兼清

地方経済・生活環境創生交付金が当面の間は継続されるものと考えている。初期導入のシステム構築については特別交付税の措置がある。この特別交付税措置も、恒久的に続く制度ではなく、早期の採択を目指して取り組んでいきたい。

問 他市町村ではコンビニ交付がスタンダードになっている中で、デジタル化の利便性を体感できない状況にある。デジタル化の利便性を享受できる環境を整備することは、行政に課せられた責務だと考えている。導入時期について検討を進めていくとあったが、何年度を目標に進める考えなのか。

答 住民課長 平敷兼清

令和8年度の予算化に向けて取り組んでいきたいと考えている。

コンビニ交付を実施している自治体との行政サービスの地域格差が生じないようコンビニ交付導入については、しっかりと鋭意取り組んでいきたい。

村が発行する住民票、印鑑登録証明書、所得・課税証明書などの取得時の村民の負担軽減及び利便性の向上、窓口業務の効



コンビニ交付機械



みやぎ ひろかず
宮城 弘和 議員

安心して暮らせるむらづくりに向け 防犯カメラの増設を

村長 監視カメラも含めた防犯カメラ設置計画の策定に向け、取り組んでいく

問 去年の12月に公共の居住施設において、器物破損などの犯罪が発生した。居住施設での犯罪は、住民に恐怖を与えることから区長会でも防犯カメラの設置を要請したと聞いている。安全・安心な村づくりに向けて関係機関と協議を重ね「防犯カメラ設置計画」を策定し防犯カメラの増設をしていた

だきたいが、村長の見解を伺う。

答 総務課長 島袋英樹

那覇市で支援されている事業について、内部で調査させて頂き、今後どういう方向でいくのか協議の時間をいただきます。

問 メラの補助事業を行っている。支援策についても今後検討をお願いしたい。

答 村長

必要な場所に防犯カメラを設置することは、地域防犯力の強化に資するとの認識である。まずは、防犯カメラ設置に関する補助事業等の有無の確認を行い、新規設置については、関係機関と協議調整を図りながら、監視カメラも含めた防犯カメラ設置計画の策定に向け、取り組んでいく。

映画「かなさんどー」、 「木の上の軍隊」の映画 ロケ地を観光名所に

村長 撮影地までの誘導案内板や説明版などの設置や映画ロケ地巡りマップを作成する

問 映画「かなさんどー」は、伊江島の城山を背景にした映像を始め、浜辺やリリーフィールド公園等で撮影される

と共に、島の特産品などが使用される場面が随所にあり島をアピールする

映画となっている。

一方「木の上の軍隊」は、「沖縄戦の縮図」と言われた伊江島で、戦争の終結を知らずに2年間木の上で過ごした2名の軍人の実話を、映画化した作品である。

2本の映画を見た観客が伊江島の自然豊かな風景に魅力を感じ、さらに村の歴史・文化に興味を示して県内及び全国から伊江村に観光客が訪れることを期待される。今後は、映画ロケ地跡を観光名所として位置づけ、本村の観光振興につながる事業に取り組む必要があると考えるが、村長の見解を伺う。

答 村長

ロケ地を巡る観光客の来島が期待されることから、撮影地までの誘導案内板や説明板などを設置し、「映画ロケ地巡りマップ」を作成する。映画「木の上の軍隊」は、熾烈な地上戦が繰り広げられた沖縄戦で、終戦を知らずに2年間、



なみざと はる お
並里 晴男 議員

ガズイマールの木の上で生き抜いた日本兵の実話に基づく物語であり、今年は終戦から80年を迎えることから、新たな平和学習の場として民泊の生徒や修学旅行生などに活用してもらえよう、周知を図っていきたい。



木の上の軍隊の撮影地



村立診療所の医療体制及び北部医療センター 開院後の送迎バスについて伺う

村長

医師確保に向け関係機関と協議を行う。北部医療センター開院後の送迎バスについては、実現できるよう、要請していく

問 伊江村立診療所の医療体制が令和5年より、村の理想とする常勤医師3名体制となり小規模離島であるなか、安定診療で運営されていると思慮する。医師、看護師、技師確保に翻弄された村当局、担当職員に敬意を表すると共に、診療業務に従事される医師をはじめ、各職員に感謝申し上げます。

そのような中、1名の医師が3月を持って退職されると聞いているが、今後の医療体制など3点について伺う。

① 4月以降の医師確保及び診療体制はどのようなか。

② 過去の議会でも質疑された北部医療センター附属診療所移管について、明確な判断の先送り答弁と解釈しているが、現在の村長の所見を伺う。

③ 現在、北部地区医師会病院にて運行されている本部港からの送迎バスを北部医療センター開院後も運行できるよう、関係機関と協議を進めて

いただきたいと思うが、村当局の所見を伺う。

答 村長

① 令和7年4月以降の診療体制については、常勤医師2名と定期的な代診医師の派遣による診療体制を考えているところである。新たな医師確保については、沖縄県や琉球大学、沖縄地域医療支援センター等の機関と協議を行ったが、地域枠医師やその他医師の確保が難しい状況となった。

常勤医師の確保は診療所の安定診療のために重要な課題であり、引き続き関係機関と協議を行っていく。

② 村の方針は、過去に答弁した通り、「現行の医療体制及び診療機能を維持することを前提に、今後の協議の中で附属診療所になるかを慎重に判断する」との考えに、現段階においても変わりはない。令和7年度から公立沖縄北部医療センター整備

協議会において、附属診療所検討部会が設置され、附属診療所移管に関する協議が進んでいくと思われるので、村の方針を基本に協議を行い慎重に判断したい。

③ 現在北部地区医師会病院では、本部港を往復する送迎バスが週3日運行され、特に高齢の方が多く利用されている。北部医療センターが開院しても、高齢の方々にとって送迎バスは必要不可欠な交通手段であると考え。令和7年4月に一般財団法人沖縄県北部医療財団が設立され、病院の運営について検討が始まるので、送迎バスの運行については、近隣市町村とも連携しながらしっかりと要請を行い、実現を目指していきたい。



公立沖縄北部医療センター イメージ図



うちま ひろき
内間 広樹 議員

議決の結果

令和7年 第2回定例会

会期：令和7年3月6日（木）～3月17日（月）

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
報告第1号	令和7年度沖縄県町村土地開発公社事業計画の報告について	3月7日	原案報告
報告第2号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書の提出について	//	//
報告第3号	水産物供給基盤機能保全整備工事の専決処分の報告について	//	//
報告第4号	令和5年度伊江村水道事業会計予算繰越計算書の報告について	//	//
同意第1号	固定資産評価審査委員の選任について	//	原案同意
同意第2号	固定資産評価審査委員の選任について	//	//
同意第3号	固定資産評価審査委員の選任について	//	//
同意第4号	教育委員の任命について	//	//
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	//	原案適任
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	//	//
議案第2号	令和7年度伊江村一般会計予算 全会一致 ※P2～P3参照	3月17日	原案可決
議案第3号	令和7年度伊江村診療所特別会計予算 全会一致 ※P2～P3参照	//	//
議案第4号	令和7年度伊江村国民健康保険特別会計予算 全会一致 ※P2～P3参照	//	//
議案第5号	令和7年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算 全会一致 ※P2～P3参照	//	//
議案第6号	令和7年度伊江村水道事業会計予算 全会一致 ※P2～P3参照	//	//
議案第7号	令和7年度伊江村船舶運航事業会計予算 全会一致 ※P2～P3参照	//	//
議案第8号	令和6年度伊江村一般会計補正予算（第10号）	3月10日	//
議案第9号	令和6年度伊江村診療所特別会計補正予算（第4号）	//	//
議案第10号	令和6年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	//	//
議案第11号	令和6年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	//	//
議案第12号	令和6年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第1号）	//	//
議案第13号	伊江村過疎地域持続的発展計画の変更について	3月7日	//
議案第14号	本部港荷さばき施設の指定管理者の指定について	//	//
議案第15号	伊江村花き選別施設の指定管理者の指定について	//	//
議案第16号	伊江村花き集出荷場の指定管理者の指定について	//	//
議案第17号	伊江村農産物第2集出荷センターの指定管理者の指定について	//	//
議案第18号	伊江村特産品展示販売施設の指定管理者の指定について	//	//
議案第19号	伊江村黒糖工場の指定管理者の指定について	//	//
議案第20号	伊江村家畜市場の指定管理者の指定について	//	//
議案第21号	伊江村民民レク広場の指定管理者の指定について	//	//
議案第22号	伊江村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
議案第23号	伊江村職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
議案第24号	伊江村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
議案第25号	伊江村職員の休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
議案第26号	伊江村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//



議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第27号	伊江村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3月7日	原案可決
議案第28号	伊江村職員等の旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
議案第29号	伊江村議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
議案第30号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
議案第31号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
議案第32号	伊江島はにくすにの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
議案第33号	伊江村水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
議案第34号	伊江村未熟児養育医療受療児の母親の宿泊料助成に関する条例を廃止する条例の制定について	//	//
議案第35号	伊江村死亡獣畜冷凍施設設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	//	//
議案第36号	伊江村青少年旅行村改修整備工事の請負契約について	//	//
発委第1号	伊江村議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3月17日	//
発委第2号	伊江村議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
発委第3号	伊江村議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	//	//

第3回臨時会

会期：令和7年3月27日（木）

議案番号	件名	議決結果
議案第38号	伊江村パークゴルフ場の指定管理者の指定について	原案可決
議案第39号	令和6年度伊江村一般会計補正予算(第11号)	//
議案第40号	令和6年度伊江村診療所特別会計補正予算(第5号)	//
議案第41号	令和6年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	//
議案第42号	令和6年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	//

第4回臨時会

会期：令和7年4月3日（木）

議案番号	件名	議決結果
同意第5号	教育長の任命について	原案同意

第5回臨時会

会期：令和7年5月12日（月）

議案番号	件名	議決結果
承認第1号	専決処分した伊江村税条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて	原案承認
承認第2号	専決処分した伊江村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて	//
承認第3号	専決処分した伊江村船舶運航事業条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて	//
報告第5号	農業集落排水処理施設整備工事(建築)の専決処分の報告について	原案報告
議案第43号	伊江I期地区農業集落排水管路布設工事(R6-2)の請負契約について	原案可決
議案第44号	農業集落排水処理施設整備工事(建築)の請負契約の変更について	//



国民保護計画、町村議会議員の現状と課題 5/13

町村議会常任委員長・副委員長 実務研修会

今回の研修では、町村議会常任委員長・副委員長117人、事務局職員46人、総勢163人が集い、那覇市の自治会館で開催され、沖縄県町村議会議長会元事務局長を務められていた、外部アドバイザーの石垣安秀氏が事例報告と、「新聞記事から見る地方議会」と題し講演が行われた。



研修会の様子

傍聴者の声

村老人クラブ連合会

3月定例会 3/6



感想やご意見
ありがとう
ございました

Q1 「議会広報 いえそん」をご覧になったことはありますか。

- ①いつも見ている (6人) ②見たことはある (1人)

Q2 もし、あなたが議員ならどのような質問をしますか。

- 老人クラブの役員になる方がいないので、字の議員さんも老人会の会合、掃除とか、参加してほしいです。
- 少子、高齢化の福祉にどのような対策をしているのか。

Q3 議会傍聴の感想をご自由に記入ください。

- 一般質問では、広報とかではわからない生の質疑応答があり、議会の様子がわかりよかったですと感じました。
- 地産地消。とてもいい事です。村の給食にも、島の生産物を利用して下さい。
- 村の情報を知ることができた。



議会広報いえそんNo.188号 (3月号)

いえそん

船長・機関長に感想を
聞いてみました。



フェリー「ぐすく」 船長

玉城 勝彦

たましろ かつひこ

行政区：川平区 出身地：伊江村

自己紹介

フェリーぐすくの乗組員として勤めています。伊江村の産業・観光・村民の足となる船舶の安全運航にこれからも頑張っていきます。



議会広報「いえそん」を読んでの感想

写真が多く、とても読みやすい。議員の方々の質問がとてもわかりやすく、村長、課長も良い答弁をしていると感じました。



伊江村に期待すること

どの職場においても人材不足はとても深刻な問題だと思います。村出身や村外の方が、伊江島で仕事がしたいと思えるような、環境作りに期待します。



議会広報「いえそん」を読んでの感想

フェリーでよく議員さん方にお会いします。いつも忙しいようにされている印象です。議会広報誌を読んで議員さんが村民のために多岐にわたる活動を精力的に行っていることを知りました。広報誌で紹介されている日々の内容とフェリーで見かける議員さんの姿が結び付きました。



伊江村に期待すること

伊江港内はうねりが入りやすく悪天候時に着岸困難なことがあります。また、現在台風の時には、運天港まで避難する必要があるので、伊江港内で避難できるようにしていただきたい。港が安全になれば就航率も上がり、村民及び観光客の利便性にもつながります。



フェリー「ぐすく」 機関長

松永 智也

まつなが ともや

行政区：川平区 出身地：伊江村

自己紹介

フェリーぐすくの機関長として勤務しております。機関トラブルで定期便に支障が出ないように、日々責任を持って業務に取り組んでいます。妻は、観光協会に勤めており、夫婦そろって港で働いています。



フェリー「いえしま」 船長

大城 哲

おおしろ さとる

行政区：西江上区 出身地：伊江村

自己紹介

フェリー「いえしま」で船長として勤務しています。新聞を読むことが趣味で、村民の生活の基盤となる船舶の運航を、責任をもって務めております。



議会広報「いえそん」を読んでの感想

カラーで文字が見やすく編集されていると思いました。また、議会以外での議員の方々の活動が載っていたり、色々なコーナーが掲載されている良い広報誌だと思いました。



伊江村に期待すること

若者が少ないので、若者が帰ってきやすいような環境整備を行っていただくことを望みます。



議会広報「いえそん」を読んでの感想

議員の皆さんの伊江島をもっとよくしたいという気持ちと、広報担当者の方が色々な人に読んでもらいたいという気持ちが伝わる読みやすい広報誌だと思いました。



伊江村に期待すること

村内のイベントや、その他施設を利用した誘致等を増やし、フェリーがもっと有効活用されることを期待しています。船員の確保、海技免状取得までのサポート、よろしくお願いします。



フェリー「いえしま」 機関長

名嘉真 佑介

なかま ゆうすけ

行政区：西江上区 出身地：伊江村

自己紹介

フェリー「いえしま」で機関長として働いています。体を動かす事と、動物が好きで毎日楽しく過ごしています。



ワッタウムイ

「ワッタウムイ」とは伊江島の方言で「私たちの思い・考え・真心・愛情」という意味。



伊江村教育長

ひ が さ と る
比嘉 悟

本年度より、伊江村教育長に就任した比嘉悟教育長です。伊江島での生活に不思議なほどになじんでいるそうで、島の皆さんに励まされ、島の空気に癒されながらご恩を返す機会をいただき感謝しているとのことでした。伊江村の教育・文化の継承と発展に尽力したいと意気込んでいます。



「みなで子育て」を合言葉に、学校・地域・保護者一体となった教育環境づくりにご理解・ご協力をお願いいたします。

西小学校校長

うえ ま ようすけ
上間 洋介

西小学校校長の上間洋介校長先生です。西小29期生、伊江中42期生で、15歳で島立ちしています。伊江島での教員生活も18年目になり、今年度から校長として着任しました。今年度県内の校長としては最年少で、校長として初めての学校が母校となりました。感謝の思いを持ちつつ、保護者、地域の皆さんと学校が力を合わせ、子ども主体の「楽しい学校」を創っていくことを目指しています。



学校に遊びに来てください!



伊江小学校教頭

みやぎ まゆみ
宮城 真由美

4月より伊江小学校教頭に着任しました、宮城真由美教頭です。伊江小学校は宮城教頭の母校であり、「毎日が感激と感謝の日々です。教頭職を楽しみながら伊江村の子ども達のために力を尽くし、地域と共にある学校運営に努めます。よろしくお願いします。」とのことで、伊江小学校の教頭として、日々尽力されています。



地域の皆様、気軽に学校へ足を運んでくださいね。待っています!



伊江村

議会事務局 紹介



事務局長

山城 直也

令和5年4月～(3年目)

事務局

島袋 海矢

令和7年4月～

会計年度任用職員

知念 ちはる

令和7年4月～

議会事務局として、村の様々な重要課題が議論されます議会運営をはじめ、議員と執行側との調整的役割、村民への情報発信など、役割をしっかりと引き継ぎ取り組んでいきますのでよろしくお願いします。

令和6年 伊江村議会の活動等

- 議会開会数(定例会4回、臨時会7回)
 - ・議会傍聴人数(102名、定例会(年4回)における平均人数25.5名)
- 一般質問(延べ人数24人、件数25件)
 - ・一般質問における議員一人あたりの発言時間は30分です。
- 議会広報誌「いえそん」発行(年4回)
- 意見書及び抗議決議
 - ・2/1 パラシュート落下事故に関する意見書・抗議決議
 - ・7/22 相次ぐ米軍構成員等による女性への性的暴行事件に関する意見書・抗議決議
 - ・10/31 米兵による道路交通法違反(飲酒運転)に対する意見書・抗議決議
- 各種研修会及び郷友会等関係行事、各種イベント等への積極的参加

議会の活動

3月 March

- 5日：例月出納検査（虻江監査委員）
- 6日～17日：第2回伊江村議会定例会
- 8日：伊江中学校卒業式（全議員）
- 17日：両小学校卒業式（全議員）
- 24日：社会福祉協議会理事会（議長、虻江議員）
- 27日：第3回伊江村議会臨時会
- 31日：退職者辞令交付式（議長）

4月 April

- 1日：役場職員人事異動辞令交付式（議長）
- 7日：伊江中学校入学式（全議員）
- 8日：両小学校入学式（全議員）
- 9日：例月出納検査（虻江監査委員）
- 10日：青年会総会（議長）
- 12日：第32回伊江島一周マラソン大会（全議員）
- 16日：婦人会定期総会（議長）
- 18日：北部振興会（道路決起大会）（全議員／名護市）
- 19日：アーニーパイル慰霊祭（全議員）
- 21日：芳魂之塔平和祈願祭（議員）
- 23日：村老人クラブ連合会総会（議員）
- 26日：第28回伊江島ゆり祭り（議員）
- 28日：新任教員歓迎会（議員）
- 30日：町村議長会理事会（議長／那覇市）
沖縄振興拡大会議（議長／那覇市）

5月 May

- 9日：第1回北部議長会理事会・総会（議長／金武町）
- 12日：第5回伊江村議会臨時会
- 13日：常任委員長・副委員長実務研修会（正副総務常任委員長・正副経済・公営企業常任委員長／那覇市）
- 16日：例月出納検査（虻江監査委員）
- 21日：町村監查理事会・総会・研修会
（具志川代表監査委員、虻江監査委員／那覇市）
伊江村商工会総会（議長）
- 22日：広報委員会（広報委員）
- 23日：伊江村子牛共進会（議員）
人材育成会理事会・総会（議員）
- 24日：第30回チャリティーなつメロ（議員）
- 25日：イーゾマ郷友会定例総会・高校性新入生歓迎会（議長）
- 27日：全国町村議会議長・副議長研修会（正副議長／東京）
- 29日：北部広域圏事務組合臨時会（議長／名護市）
- 30日：海神祭（全議員）



北部道路決起大会にて
議長団を務める渡久地議長（4/18）



ゆり祭りオープニングテープカット（4/26）





わたし

私がいえそんを

か

書きました!

題字(揮毫)記入者

やま しろ

名前

山城ヨシ

生年月日

昭和7年8月13日生 満92歳

行政区・屋号

西崎区・マチナカンヤー

【老人ホーム員】

職員からみたヨシさん

いつでも元気で社交的なヨシさん。ゲームの勝負事になると、気合が入り大きな声で積極的に場を盛り上げてくれます。

字マール(伊江村民俗芸能発表会)の踊りが大好きでよく鑑賞されています。いつでも白い肌が輝くヨシさんです。



ダウンチュイムニ

独り言

戦後80年を迎え

令和7年度村の主な事業も始まりこの広報紙が発刊される6月頃は、梅雨時期からいよいよ暑い夏の時期に向かっていると思います。

去った4月に映画「木の上の軍隊」の試写会を見る機会に恵まれました。戦争終結を知らずに木の上で2年間生き延びた二人の兵士の実話を元に映画化されていますが、「生きよう生きて家族の元へ帰りたい」二人の兵士の思いに感銘しました。

戦後80年を過ぎた現在の社会は、著しい先端技術の発展と共に目まぐるしく変化する社会状況の中、「生きる力」の大切さを若い人達と語りながら、共有していきたいです。

伊江村議会議員 並里 晴男



今月の表紙

今月の表紙は、戦後80年目を迎え開かれました4月19日の「アーニーパイル慰霊祭」での写真と、21日の「芳魂之塔平和祈願祭」での副議長による献花の様子の写真です。記念式典に参列し、恒久平和を願いました。

▶ 6月定例会予定

6月18日(水) 午前10時～

議会傍聴を希望される方は、議会事務局(☎49-2924)へお問合せ下さい。
発熱や風邪、倦怠感のある方はご遠慮いただく場合がございますのでご理解ください。

議会や議会広報に関してご意見やご要望をお寄せ下さい。

(0980) 49-2924 伊江村議会事務局



印刷インキに植物由来の原料を配合して、温室効果ガスの発生を低減しています。



読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。



議会広報 いえそん

No.189 6月号